

ばんけいスタイル 冬編

持ち物が迷子にならないために
掛け紐と名前を
忘れずにつけましょう！



◎持ち物すべて見やすい場所に
記名をしてください。

◎掛け紐は 10 cm 程度の長さのものを
つけてください。
ゴム紐は伸びるので不適當です。

◎ウェアの下は、内側の
ウエスト部分に掛け紐を
付けてください。



背中の部分のある
ズボンにしてください。

きょうから
ばんけいっ子だよ。

園に持って来る前に
お子さんと一緒に
準備したり、実際に
着る練習をしたり
してみましょう。



子ども達が雪の中で暖かく
元気に楽しく遊ぶために、
ばんけいファッションで
遊んでいきます。
準備をよろしく
ご協力をお願いいたします。



スパッツ



★の所で
しっかりと
縫い付ける

※子どもが
自分で上げ
下げしやすい
もの

- 長靴2足に必ず付ける
- 薄めがよい
(厚いものやキルティングは扱い
づらい)
- ゴム紐は切れやすいので太いゴム
<幅2cm位>に付け替える。さら
にもう1本足すとよい
- ナイロン地でも手作りできる
- 名前は表側にはっきりと…

長靴

きついと足が
すぐに冷たく
なります



記名は長靴の
上の方に
はっきりと！

- 園用、通園用に長靴が1足ずつ必要
- 冬用は必ずかかとのあるもの
- スパイク付は危険なので不可
- おさがりは底が磨り減っていないか
確認を…
- サイズは少し大きめを用意
(毛糸の靴下を履くことを考慮して)
- 園用に取り外しの出来るインナー付き長靴
や布製のスノーシューズは不向きです

帽子



- フリース、毛糸のどちらでもよい
- 耳がかくれるもの
- 耳あての使用は不可
- ゴーグル付は危険なので不可
- 掛け紐をつける
- 飛ばないようにゴム紐をつける
(毛糸の場合は必要ない)

毛糸の靴下



- 園用、通園用に1足ずつ必要
- 純毛がおすすめ(手袋同様、縮みも考慮して)
- 足首の長いもの(ゴム編み部分を長くする)
- 足首にゆるくゴムを付けると脱げにくい
- 普通の靴下の上に毛糸の靴下を履き、さらに
ズボンの上に毛糸の靴下をかぶせる
- 名前は底ではなく見えやすい場所に
- 刺繍か布に書いたものを付ける

手袋



- 園用、通園用ウェアに1組ずつ必要
- 純毛がおすすめ(純毛は暖かい、ナイロンは濡れる
と冷たく乾きが遅い)
- 縮みも考慮して…
- ミトン型のもの
- 手首のながいもの(雪が入らないようにゴム編み
部分を少し長くするなど工夫を…)
- 手首がゆるい場合は、ゆるくゴムを付けると下がり
にくい
- 紐は内側の手首部分に付ける(着脱しやすい)
- 名前は甲の方に刺繍か布に書いたものを付ける

ウェア

- 園用、通園用に1着ずつ必要
- 上下別サロペット式のもの
(現在使っているもので可
購入する場合はサロペット式を…)
- ズボンのファスナーは前の物が着脱し
やすい(横の物は着づらい)
- 上下に必ず、掛け紐を付ける
- まめに防水スプレーをかけておくと
濡れ防止の他、汚れ防止にもなる
- 名前は見えやすい所に付ける

冬の身支度について

- 盤溪に雪が積もったら、すぐ雪遊びをします！
- ご家庭にある冬物をご利用いただきながら、ご購入予
定の物はこのプリントを参考にお選びください
- 11月上旬位迄に、園用の手袋付きウェア・スパッツ
付長靴・毛糸の靴下・通園用冬帽子の用意をお願いい
たします(山の子便りでもお知らせいたします)
- 寒くなってきましたら、通園時のウェア(ジャンパー)
にも手袋をつけて登園してください。